別紙様式2

令和7年度

学校評価表

(中間評価 · 最終評価)

東広島市立下黒瀬小学校

【ミッション】学校の使命 これからの社会で活躍することができる「カのある子供」の育成 【ビジョン】 かしこく やさしく たくましく ~ 社会に出て通じる力の育成 ~ 学校教育目標 経営理念 〇めざす学校像:共に高まり 成長する学校 〇めざす児童像:進んで学び合う・自分も人も大切にする・何事も最後までねばり強くやり抜く子供 〇めざす教師像:めざす児童像実現に向け、創意工夫して取り組む教職員

評価計画							自己評価					学校運営協議会による評価 改善方策	
項重目点		短期経営目標	目標達成のための方 策	評価項目	目 標 値	達成 9月	t値 1月	度 度 成	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策
かしこく (知)	学ぶ楽しさを味わわせ、 確かな学力を付ける。	・基礎・基本の学力の定 着・向上を図る。	・単元テストや学力調査 の結果分析の活用 ・下小タイム(朝学習)の 充実 ・読書活動の充実	・標準学力調査の平均正 答率 ・国語科、算数科の単元 末テストの平均正答率	平均正答 率50以上、 単元末テ スト平均正 答率85% 以上								
		・児童が主体的に考え 対話する授業づくりを行 う。	・研究推進による授業改善 ・見方・考え方を働かせる ための手立てを工夫した 授業づくり	・児童アンケート ①「疑惑を意識して、授業に参加している」 ②「進んを自分の考えを伝えようとしている」 ・教服員アンケート ①「深い学びを意識した授業改善をしている」 ②「指導の手立てを工夫している」	85% 以上								
やさしく (徳)	自他を尊重し、自己指 導能力と協働意識を育 てる。	・目標を設定し、達成に向けて努力する態度を 育てる。	価の工夫	・児童・教職員アンケート 「目標達成について」 「黒瀬スタンダードについ て」	85% 以上								
		お互いの良さを認め合える集団を育てる。	・安心して過ごせる学級 経営、学年経営 ・異学年交流の充実	・児童・教職員アンケート 「学級での活動について」 「異学年交流について」	85% 以上								
たくましく(体)	たくましい気カ・体力を 養う。	・運動に対する意欲の 向上を図る。	・体育科授業における課題 意識をもたせる単元デザイン ・運動する機会と時間のエ 夫による運動量の確保	・児童アンケート 「体育科の授業が楽しい」 ・教職員アンケート 「児童の体力・技術向上につな がる、児童が楽しいと思う体育 科授業の指導法を工夫した」	85% 以上								
		・生活習慣を見直し、健康の保持増進への意識 を高める。	・生活習慣の振り返りの 場の 設定(スマイルカード) ・食育の推進 ・委員会活動や保護者と の連携	・児童アンケート 「生活習慣をよりよくしよう としている」	85% 以上								
信頼される学校	教職員が元気で、信頼 される学校を創る。	・安心安全な環境づくり や保護者・地域との連 携に努める。	・整理整頓され、創意工 夫のある掲示や教室環 境 ・学校、学級の様子を便 りやSNSで発信 ・コミュニティ・スクールの 推進	・保護者アンケート 「環境整備について」 「情報発信について」	90% 以上								
		・効率的な業務を推進し 子供と向き合う時間を 確保する。	・学校行事の見直し、精選・週1回の定時退校日の設定 ・定時刻の教室の施錠	・常勤職員の1か月の勤務時間外在校時間の平均を45時間以下とする。	年間平均 45時間 以下								

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」「達成値/目標値を百分率 表示する。

■自己評価

4…目標を上回って達成 3…目標どおりに達成

2...目標をやや下回って達成 1...目標をかなり下回って達成

■学校関係者評価 (学校運営協議会による評価) A…とても適切である B…概ね適切である C…あまり適切でない D...全く適切でない